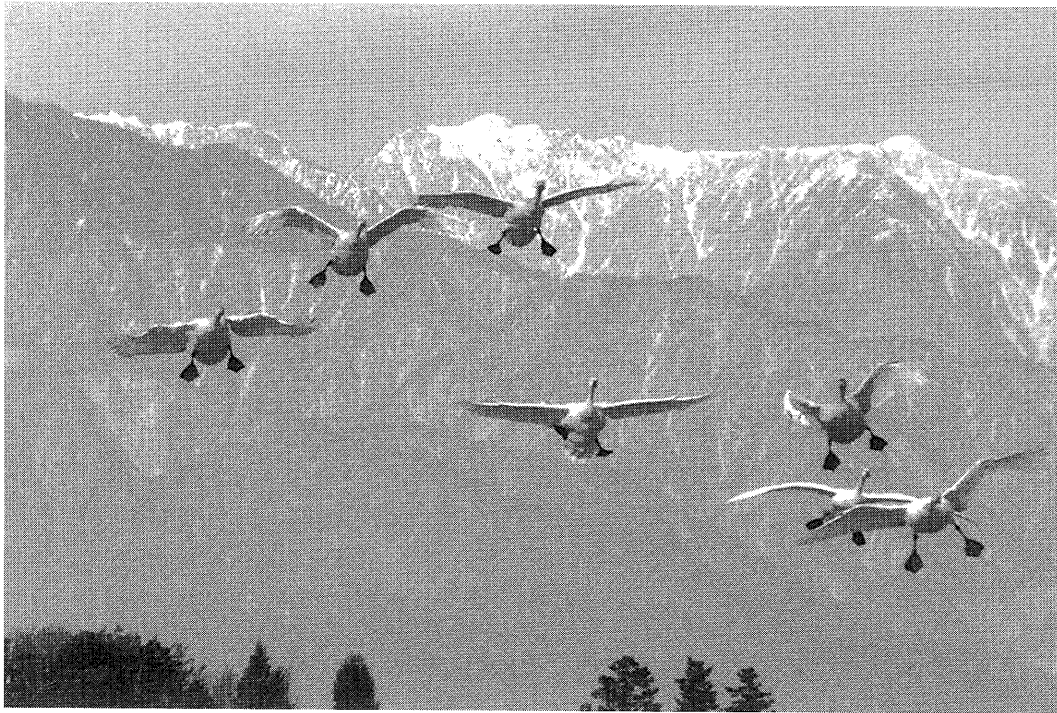


---

# 白鳥飛来 20年の歩み

---



アルプス白鳥の会

# 年 表

## 昭和59年～平成16年

### 昭和59年度 (初飛来)

- 12. 31 コハクチョウ5羽飛来
- 1. 10 猟友会と地方事務所で「発砲注意」の看板設置
- 1. 12 「アルプス白鳥の会」結成の会議  
18日発足
- 1. 19 エサ小屋・ビニールハウス・トイレ設置
- 1. 27 「白鳥の会」開催
- 2. 20 「白鳥通信」1号発行
- 3. 2 「白鳥の1日」ビデオとスライド映写会
- 4. 14 白鳥写真展と協力者表彰
- 11. 24 総会 (事業報告他)

3. 14 「あすか」(096Y) 元気 北上川で

### 昭和63年度 (第5飛来)

- 11. 1 ダム湖堰堤刈り切工事完成
- 11. 3 白鳥会館 (プレハブ) 設置、一般開放
- 12. 27 光城山に白鳥電飾
- 12. 29 “あすか” 元気の便り・(滝湖)
- 1. 3 シベリアの標識鳥 066C 飛来
- 1. 24 ハクチョウ実物大の手づくりの案内板設置 (豊科町)
- 1. 29 066Cに「あずみ」と命名、名付親に記念品贈呈  
5周年記念豚汁会
- 2. 25 鏡石研修会に2名参加
- 3. 9 「あずみ」らUターン再飛来

### 昭和60年度 (第2飛来)

- 12. 13 待望の再飛来6羽
- 12. 15 白鳥小屋「ビニールハウス」等設置
- 1. 9 白鳥写真家 嵯峨悌二さん 来訪
- 3. 12 全羽北帰行
- 4. 4 木崎湖から1羽もどる
- 4. 8 コハク保護・アルプス公園へ (あずさ)
- 4. 餌付協力者へ感謝状

### 平成元年度 (第6飛来)

- 12. 10 カヌー2隻侵入 1羽落鳥
- 12. 16 アルプス公園に保護中の落鳥戻り放鳥 (150-0309)
- 1. 30 脚部骨折の幼鳥保護 2/6死亡
- 2. 3 会員視察研修旅行 (瓢湖外)
- 2. 11 飛来200羽達成記念 豚汁会

### 昭和61年度 (第3飛来)

- 11. 役員交代 新会長 高橋吉雄  
事務局 上嶋 順・高橋保雄
- 12. 7 あずさ (赤いリボン) 放鳥
- 1. 4 ダム下へ落鳥 (幼鳥) 保護
- 1. 8 保護の幼鳥 (緑の首輪) 放鳥  
096Y (あすか)
- 2. 1 あずさ・あすかの名付親に記念品贈呈
- 3. 1 日本白鳥の会会長 松井 繁氏 来訪
- 3. 3 カヌー侵入、ほとんどの白鳥木崎湖へ
- 3. 19 全羽北帰行 (木崎湖から)

### 平成2年度 (第7飛来)

- 10. 白鳥道路新設、新道路標識 (18ヶ所) 設置
- 〃. 田沢橋南へカヌー乗入れ禁止の桃太郎旗設置
- 〃. 周辺に発砲注意の新看板設置
- 11. 3 カヌー (1人乗り) 侵入
- 11. 20 ハクチョウモニュメント建立
- 1. 1 一隅を照らす表彰状 (白鳥保護活動に対し豊科町より)
- 2. 4 赤い首輪の白鳥飛来
- 2. 16 伊豆沼研修会に3名参加

### 昭和62年度 (第4飛来)

- 11. 12 カヌー4隻川下り (途中で中止)
- 1. 21 100羽木崎湖へ (数羽残留)

**平成3年度 (第8飛来)**

- 11. 1 台風で決壊したダム湖えん堤の刈込切  
工事完了
- 11. 県道に白鳥湖案内標識設置
- 12. 3 諏訪湖から「元気君」飛来
- 1. 16 千曲川で保護された幼鳥 (クロチャン)  
放鳥
- 1. 31 クロチャン再保護  
SF財団から助成金

**平成4年度 (第9飛来)**

- 10. 27 ストレス幼鳥死亡
- 12. 29 梓川村にオオハク8羽飛来
- 1. 5 気管支炎オオハク (幼鳥) 死亡
- 1. 9 右足にルアーを引っかけたコハク保護
- 2. 9 梓川村のオオハクの1羽鉛中毒死
- 中古の献血車購入、改造して仮事務所に  
有線電話の設置

**平成5年度 (第10飛来)**

- 11. 4 千曲川に「元気君」一休み
- 11. 20 奈良井川で被弾のコハクチョウ保護。  
28日死亡
- 12. 4 衰弱した亜成長保護・開腹手術 (カン  
チャン)
- 12. 12 カンチャン明科遊水池に放鳥
- 1. 24 10周年記念講演会
- 1. 13 釣り針の重りをひっかけた幼鳥保護  
(ヨシボ)
- 2. 11 「10周年記念誌」予約募集  
10周年記念 豚汁会
- 2. 18 梓川村にオオハク3羽再飛来
- 4. 6 TV信州環境キャンペーン「豊科町犀  
川ダム湖の白鳥を守ろう」協賛12企業  
より寄付金

**平成6年度 (第11飛来)**

- 11. 19 飛来
- 3. 13 北帰行 飛来数537羽 (大白鳥2羽)
- 9. 10 アルプス白鳥の会10周年記念誌  
「白鳥が結ぶ人の輪・心の和」刊行

**平成7年度 (第12飛来)**

- 10. 23 飛来
- 3. 14 北帰行 飛来数708羽
- 2. 16 水鳥を鉛中毒から守る会の発足  
署名運動開始

**平成8年度 (第13飛来)**

- 10. 14 飛来
- 3. 19 北帰行 飛来数550羽
- 3. 26 2万名の鉛中毒の署名を持って環境庁  
(現在の環境省)へ提出

**平成9年度 (第14飛来)**

- 10. 17 飛来
- 4. 3 北帰行 飛来数632羽  
越冬日数165日
- 12. 29 珍鳥の「アメリカコハクチョウ」1羽  
飛来

**平成10年度 (第15飛来)**

- 10. 22 飛来
- 3. 25 北帰行 飛来数625羽 (大白鳥1羽)
- 台風10号によりダム湖が決壊して10  
月下旬に工事完了  
※工事完了を待って白鳥達上空を旋回  
する

**平成11年度 (第16飛来)**

- 10. 26 飛来
- 3. 19 北帰行 飛来数537羽
- 署名活動の結果水鳥猟の鉛散弾禁止が  
認められる。
- 年末のイベント花火に驚き白鳥達がパ  
ニック状態となる。
- 1羽の白鳥が足の故障で北帰行できず  
淋しくダム湖で夏を過ごす。  
「とよちゃん」と命名
- 9. 10 第13回安曇野塾より表彰を受賞する

**平成12年度 (第17飛来)**

- 10. 20 飛来
- 4. 9 北帰行 飛来数720羽  
越冬日数171日

- 5. 10 社団法人長野県文化財保護協会より表彰を受賞する。
- 年末の各地のイベント花火に白鳥の会も苦悩する。
- 6. 29 ひと夏ダム湖で過した白鳥「とよちゃん」洪水の為生坂ダムへ流されて7月6日生坂ダム湖で保護される。現在松本「アルプス公園」に居る。

- 3. 31 北帰行 飛来数 1077 羽 (大白鳥 2 羽)
- 10. 6 財団法人信毎文化事業財団より荣誉ある信毎選賞を受賞する。
- 中部電力ダム改修工事を行う。  
※工事にもめげず白鳥達は頑張った。
- 安曇野へ飛来している白鳥が千羽を超える。  
ダム湖 727 羽  
御法田 350 羽 計 1,077 羽

**平成 13 年度 (第 18 飛来)**

- 10. 14 飛来
- 3. 19 北帰行 飛来数 910 羽 (大白鳥 2 羽)
- 各地の年末イベント花火について話し合いが行なわれて翌年から中止となる。
- 7. 「鳥獣保護狩猟適正化法」が国会で成立。

**平成 15 年度 (第 20 飛来)**

- 10. 24 飛来
- 2. 20 現在諏訪湖からの白鳥含め 800 羽
- 2. 14・15 日本白鳥の会「湖来」サミットへ出席する。  
尚、16 年度のサミットは豊科町で実施することに決定。
- 1. 25 珍鳥の「カナダヅル」1 羽飛来。  
2 月 26 日現在に至る。

**平成 14 年度 (第 19 飛来)**

- 10. 24 飛来

## 白鳥飛来から 19 シーズンまでの記録

### 犀川ダム湖. 白鳥の越冬状況

アルプス白鳥の会

	越冬 日数	初認日	白鳥 最高数	終認日
第 1 飛来	70	S 59. 12. 31	56(大 4)	S 60. 3. 9
2 "	95	60. 12. 13	107	61. 3. 12
3 "	109	61. 11. 2	142	62. 3. 5
4 "	120	62. 10. 2	149	63. 3. 7
5 "	133	63. 10. 25	159	H元. 3. 8
6 "	136	H元. 10. 23	254(大 1)	2. 3. 8
7 "	160	2. 10. 12	361(大 1)	3. 3. 20
8 "	140	3. 11. 1	320	4. 3. 19
9 "	147	4. 10. 17	389(大 2)	5. 3. 13
10 "	152	5. 10. 14	426(大 5)	6. 3. 15
11 "	146	6. 10. 19	537(大 2)	7. 3. 13
12 "	143	7. 10. 23	708	8. 3. 14
13 "	156	8. 10. 14	550	9. 3. 19
14 "	165	9. 10. 17	632	10. 4. 3
15 "	154	10. 10. 22	625(大 1)	11. 3. 25
16 "	146	11. 10. 26	537	12. 3. 19
17 "	171	12. 10. 20	720	13. 4. 9
18 "	156	13. 10. 14	910(大 2)	14. 3. 19
19 "	159	14. 10. 24	1,077(大 2)	15. 3. 31

### ガン・カモ科調査(1月12日調査)

アルプス白鳥の会

	H10 (1998)	H11 (1999)	H12 (2000)	H13 (2001)	H14 (2002)	H15 (2003)
コハクチョウ	234	247	325	267	487	628
オオハクチョウ						2(3月)
オナガガモ	2,260	2,260	2,880	2,780	3,220	2,330
カルガモ	268	263	133	282	340	360
ホシハジロ	574	358	575	932	1030	880
マガモ	742	924	1,062	1,122	960	628
ヒドリガモ	168	232	202	432	321	572
キンクロハジロ	94	86	173	247	269	470
コガモ	237	141		182	412	177
トモエガモ	1	2		32	27	
ミコアイサ				3	1	2
オカヨシガモ					2	2
マガン			1		1	1(2月)
ヨシガモ					1	
アカハジロ	1	1	1	1	1	
ホオジロガモ						
カワアイサ			1	1		1
ビロードキンクロ					1	
スズガモ						1